

高齢者の自立支援や介護予防に重点を置いた質の高いサービスの提供に努め、地域包括ケアシステムの更なる深化を図り、高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちの実現を目指します。

敬老事業については、社会に貢献

その2

高齢者が暮らしやすい環境をつくる

- ・地域包括ケアシステムの構築
- ・生きがいづくりと社会参加の支援



一時預かりが可能な園を、現行の5園から9園に拡充(中学校区に1箇所以上確保)

整備し、利用者ニーズに応じた療養事業を展開します。

ひとり親家庭については、生活相談や就職支援を行うとともに、母子家庭等医療の所得要件を緩和するなど、経済的負担の軽減を支援すること、安心して子育てができる環境づくりに努めます。



神部泰田公園に、新たなインクルーシブ遊具(体に障害がある子もいない子も、一緒になって遊ぶことができる遊具)を設置

山陽自動車道龍野IC周辺地区において、商業地創設を目的とした都市的土地利用を図ります。

また、JR山陽本線竜野駅周辺において、身体の不自由な方が安全・安心・快適に駅を利用できるよう自由通路のバリアフリー化を行うとともに、駅アクセスのための都市計画道路や駅前広場、駅舎の整備を進め、交通結節点機能の強化を図ります。

都市公園では、誰もが安全安心に利用できるよう市民協働により適切な維持管理を行うとともに、老朽化対策やバリアフリー化、インクルーシブ化を進めます。

その3

良質な住環境を整備する

- ・住宅の供給
- ・都市公園の整備と活用
- ・地域特性を生かした土地利用の推進
- ・上下水道施設の整備



交通手段を持たない高齢者等の日常生活を支えるため、タクシー利用券を交付

交通弱者の日常生活を支えるため、障害者福祉タクシー利用料助成事業、高齢者タクシー事業及び高齢者おでかけ支援事業を引き続き実施します。

その4

共に助け合い、支え合うまちをつくる

- ・地域福祉の充実

その3

障害のある人が地域で自立した生活を送ることができる環境をつくる

- ・障害のある人への生活支援と社会参加の促進

された高齢者を敬愛し長寿を祝福するため「敬老えらべるギフト事業」を実施します。



市民乗り合いタクシーを運行し、市民の交通需要にきめ細かく対応

安全・安心・快適に誰もが移動しやすいまち「たつの」の実現に向けて、利便性の高い総合的な交通ネットワークの構築と快適で安全な運行に努めます。

JR姫新線については、コロナ禍の影響で260万人まで減少した年間乗車人員を300万人まで回復させるため、兵庫県、沿線市町と連携して、利用促進に取り組みます。

また、市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」をはじめ、各公共交通の運行は、新型コロナウイルス感染防止策を徹底した上で、利用動向を踏まえて運行改善と利用啓発に努めます。

その4

安全便利な交通環境を整える

- ・幹線道路網の整備
- ・安全で快適な道路環境の整備
- ・公共交通の充実

また、おたふくかぜ予防接種費用の一部助成を行い、幼児のおたふくかぜの発症予防と重症化予防を図ります。

子宮頸がん予防ワクチン接種については、国からの積極的勧奨の再開を受け、接種機会を逃した方に対



新型コロナワクチン3回目接種を実施

新型コロナワクチン追加(3回目)接種については、本年9月末までに希望する全ての市民がワクチン接種できるよう取り組みます。

その5

生涯を健やかに過ごせる体制を整える

- ・健康づくりの推進
- ・医療サービスの向上

また、介護・困窮・障害など複数分野にまたがる生活課題を抱える世帯に対し、ふくし総合相談窓口と関係機関が連携・協働して支援すること、課題解決に取り組みます。



地域連携防災訓練を実施



通学路にグリーンベルトを整備

近年、頻発・激甚化する自然災害に対応するため、正確な情報を防災行政無線及び全国瞬時警報システム(Jアラート)により迅速かつ的確に伝達するとともに、市民自らの避難行動等を確認するための「マイ避難カード」の作成等を支援することにより、自らの命は自ら守るという意識の醸成に努めます。

また、自主防災組織による「地区防災計画」の作成を支援するほか、活動助成や消防器具の設置助成を継続することで、地域の防災力の向上を図ります。

さらに、各地で登下校中の児童生徒が巻き込まれる事故が相次ぐ中、グリーンベルトの整備を継続し、歩行者の安全確保に努めます。

その5

大切な命と地域を守る

- ・防災体制の確立
- ・消防・救急・救助体制の充実
- ・交通安全対策の推進
- ・暮らしの安全確保

多様化する保育ニーズに加え、幼児教育・保育の無償化による保育需要の増大に応えるため、私立保育所等保育士処遇改善事業、保育士等確保事業等を継続し、保育体制の強化に努めます。

また、デジタル時代に適応できる児童生徒を育てるため、タブレット端末を活用し、デジタル教科書等による学習やプログラミング教育の実践を通して、情報活用能力の育成に努めます。

その1

豊かな人間性を育み、創造力あふれる子どもを育てる

- ・幼児教育・保育の充実
- ・義務教育の充実
- ・青少年の健全な育成

第3の柱

ひとづくりへの挑戦

学都たつのの輝きと歴史・文化が薫るまち

し、積極的に接種勧奨を実施し、子宮頸がんの予防に努めます。

また、外見の変化を伴うがん治療の方に対し、医療用ウィッグなどの補正具の購入費用を助成し、精神的負担の軽減と社会参加を支援します。

子ども医療費については、福祉医療費助成事業や高校生等医療費助成事業を継続するとともに、新たに高校生の通院医療費も助成対象とし、子育て世帯の経済的負担の軽減に努めます。

また、多様化する保育ニーズに応えるため、保育所・認定こども園での延長保育や一時預かり等を充実させます。

障害児通所支援センター「はばたき園」では、利用定員の増や療育内容の充実等を図るため、施設環境を

その1

安心して子育てができるまちをつくる

- ・結婚・出産・子育て支援の充実
- ・ひとり親家庭等の福祉の充実

第2の柱

やすらぎづくりへの挑戦

子育てにやさしく、すべての市民が健やかに暮らせるまち

少子化の中、不妊・不育症に悩む方を支援するため、不妊治療費及び不育症治療費の一部を補助又は助成します。